



目利きのお家に入り

米国次期大統領の課題を検証 世界を理解する基礎テキスト

昨

年あたりから「フィンテック」という言葉を目にするようになりました。

「ITとファイナンスが結合したものらしい」ぐらいの理解でしたが、『FinTech革命』で驚くと同時に納得。

「金融を変えるのは銀行ではない」をキーワードに、米ペイパルに象徴される決済会社の動き、シリコンバレーでの新サービスの台頭、メガバンクの対応など、さまざまな角度からフィンテックを解

説します。その背景には人工知能の活用があるなど驚きの事実もたくさん。解説原稿だけでなく当事者インタビューを多く掲載しているのも納得感を深めます。まさに「ザ・フィンテック本」として最良のガイドブックです。

政治論壇の注目株、イアン・ブレマー、『スーパースター』は、Gゼロ時代の地政学リスクに対する「超大国（スーパースター）アメリカ」の外交戦略として三つの選択肢を示し、それぞれの課題や



「FinTech革命
テクノロジーが溶かす
金融の常識」
日経コンピュータ編
(日経BP社 1900円)



「スーパースター
Gゼロ時代のアメリカの選択」
イアン・ブレマー著
(日本経済新聞出版社 2200円)



「働く女子の運命」
濱口桂一郎著
(文春新書 780円)



話題の新作から定番まで

ビジネス書ベストセラー

1. 超一流の雑談力
安田正著(文響社 1380円)
2. 身近な人が亡くなった後の手続のすべて
見島明日美ほか著(自由国民社 1400円)
3. 嫌われる勇気
岸見一郎、古賀史健著(ダイヤモンド社 1500円)
4. ありがたの神様
小林正観著(ダイヤモンド社 1600円)
5. 大学4年間の経済学が10時間でざっと学べる
井堀利宏著(KADOKAWA 1500円)
6. JAPAN CLASS ホワイジャパニーズブル?
ジャパンクラス編集部編(東邦出版 925円)
7. シリコンバレー式自分を変える最強の食事
デイヴ・アスプリー著(ダイヤモンド社 1600円)
8. 超高知能の女子マネージャーがつかう「イノベーション」読者の必読書
岩崎夏海著(ダイヤモンド社 1600円)
9. 結局、「すぐやる人」がすべてを手に入れる
藤由達蔵著(青春出版社 1300円)
10. 一瞬でYESを引き出す心理戦略。
DaiGo著(ダイヤモンド社 1300円)

*日販オーブネットワークオンラインストア(単行本ビジネス 1月4~10日)

選評

岡崎史子

三省堂書店神保町本店係長

有用性を検証します。つまり、①独立するアメリカ、②マネーボール・アメリカ、③必要不可欠なアメリカ、です。詳細には紙数が足りませんが、肝となるのは三つの選択肢のどれが正しいか間違いかではなく、「選択しないのが一番のリスク」という事実。これからの世界と向き合うアメリカ、そして次期大統領が抱えるであろう課題を示しています。2016年の世

界を理解する基礎テキストです。「女性の力の活用」と声高に言われますが現実の動きは遅々として進まないように見えます。『働く女子の運命』は、労働政策の研究者が、女性の働きを阻んでいる日本型雇用システムを分析します。仕事歴やスキルを重視する欧米に対し、日本の雇用は「メンバーシップ型」で、組織への融和が第一義になっています。女性雇用もこの仕組みの中にあり、女性故の若年での退職勧奨や結婚退社などの構造を歴史的に説きます。解決策を示しているわけではありませんが、女性雇用の課題の根源構造がすっきりと理解できます。(談)